

感染症発生状況

平成30年8月9日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年7月30日（月）～8月3日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 416名

1日あたりの延べ欠席者数 83名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数69名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では **熱（213名）**、咳・鼻水（41名）、下痢・腹痛（12名）、嘔気・嘔吐（11名）

疾病ごと **気管支炎・肺炎（43名）**、とびひ（23名）、ヘルパンギーナ（21名）、胃腸炎（14名）

ヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症が流行しています。夏かぜウイルス、とびひ、手足口病、ヘルパンギーナなど真夏の感染症が目を見ます。

【症状別の発生状況】

気管支炎・肺炎 都南地域で減少。玉山、厨川、河北、盛南、河南地域で増加しました。

とびひ 都南河北地域で減少。厨川、盛南、河南地域で増加しました。

ヘルパンギーナ 玉山、河北、都南地域で増加しました。

胃腸炎 厨川地域で減少。玉山、河北、盛南、河南地域で増加しました。

【県の状況（7/23～7/29）】

ヘルパンギーナは増加し、大船渡及び県央地区で報告数が多くなっています。例年9月頃まで多い状況が続くため、注意が必要です。主症状は、発熱と口の中に現れる水疱性発疹です。予防には、患者との濃厚接触を避けること、手洗いやうがいを十分に行うことが重要です。

RSウイルス感染症は、中部及び奥州地区で報告数が多くなっています。呼吸器の疾患で、乳幼児は細気管支炎など重症化しやすいので注意が必要です。咳やくしゃみ、ウイルスが付着した手指などを介して感染するので、咳エチケットや手洗いによる予防が重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤル）ファックス 652-3424】